

導入企業先 食品製造業界で多くの企業様にご利用いただいております。



2週間のお試しセット！ 届いたらすぐにお試しいただけます。

・実際に触ってみたい

・タブレットがない

・現場に WiFi 環境がない

・タブレットをお届け！

・SIM 込でネットワーク接続済

・すぐに触っていただけます

デジタルサンプル帳

AWS

タブレット

操作マニュアル 紙のサンプル帳票

※ 2週間後のお打ち合わせが必須になります

※ セット数に限りがありますので延長できません

お問い合わせはこちらまで ▶ tsukurude@canbright.co.jp

株式会社カンブライト 〒564-0043 大阪府吹田市南吹田 3-9-14 C 棟

この QR コードはアクセス解析のために Cookie を使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能は Cookie を無効にすることで、Cookie を用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。

V.2024.11

衛生記録、製造日報、在庫管理
トレーサビリティ、温度・湿度管理
現場の紙をすべてデジタル化

ツクルデ

製造日報							記入者
							承認者
							製造日
品名	サバのアヒージョ缶詰	1パック製造	500 個	賞味期限			
工程	原材料名	数量	1	2	3	4	5
計量	サバフィレ (ノルウェー産)	50 kg					
計量	オリーブ油	4 kg					
計量	にんにく	2 kg					
計量	食塩	250 g					
計量	輪切り唐辛子	100 g					
合計							
合計	内容	500 個					
合計	予3号缶	500 個					
合計	ラベルABC	500 個					
開始時チェック			開始時間	:	:	:	:
ハカリ水平	OK NG	温度モード	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
器具用品の検点確認	OK NG	温度精度	℃	℃	℃	℃	℃
設備動作確認	OK NG	加熱時間	min	min	min	min	min
最終検定 (CCP)	OK NG	冷却時間	min	min	min	min	min
終了時チェック			最終検定 (CCP)				
設備清掃	OK NG	印字確認	OK NG	OK NG	OK NG	OK NG	OK NG
施設清掃	OK NG	包装確認	OK NG	OK NG	OK NG	OK NG	OK NG
器具用品の検点確認	OK NG	ロス数					
器具の整理整頓	OK NG	製造数					
			ロス合計				
			製造合計				

現場の紙をデジタル化する帳票管理システム
<https://tsukurude.jp/>

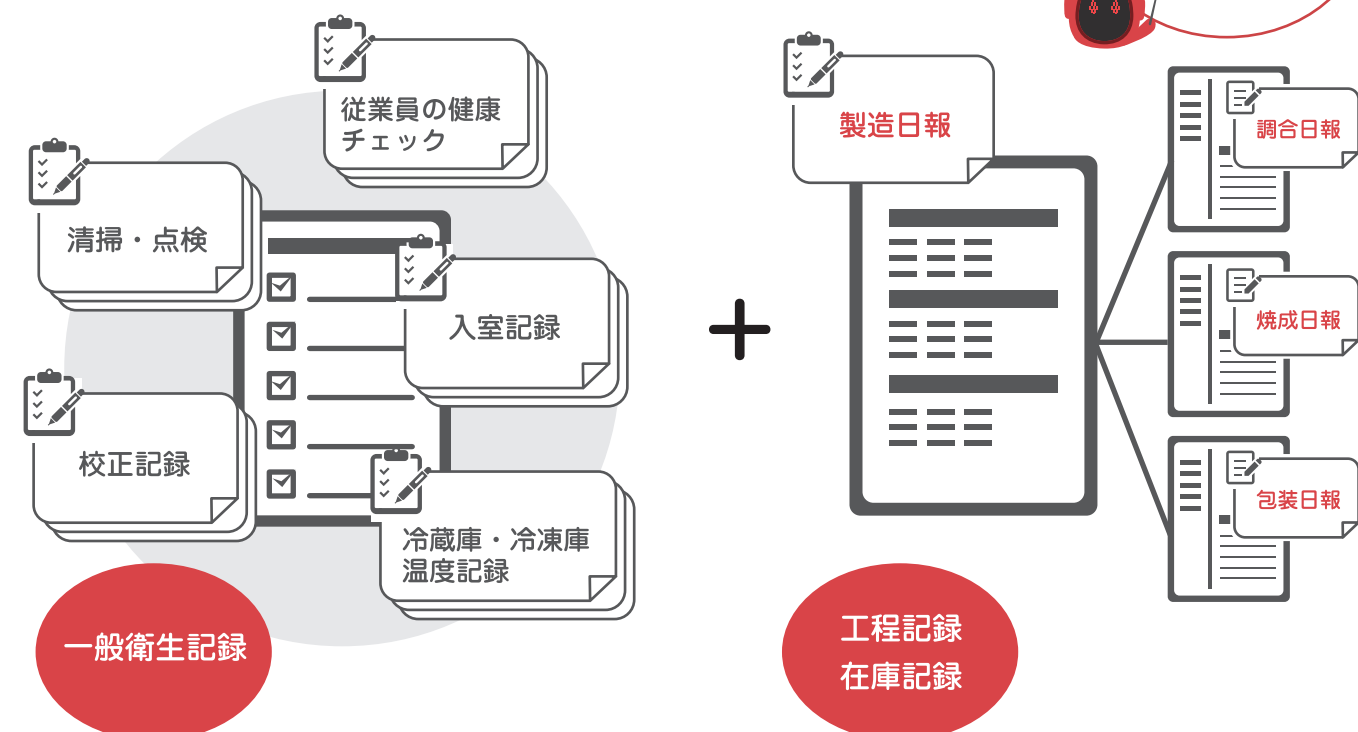
食品製造業に特化したクラウド型帳票管理システム

製造日報、入荷記録、清掃・点検、温度記録など、多様な紙の帳票をデジタル化し、アプリで一元管理します。



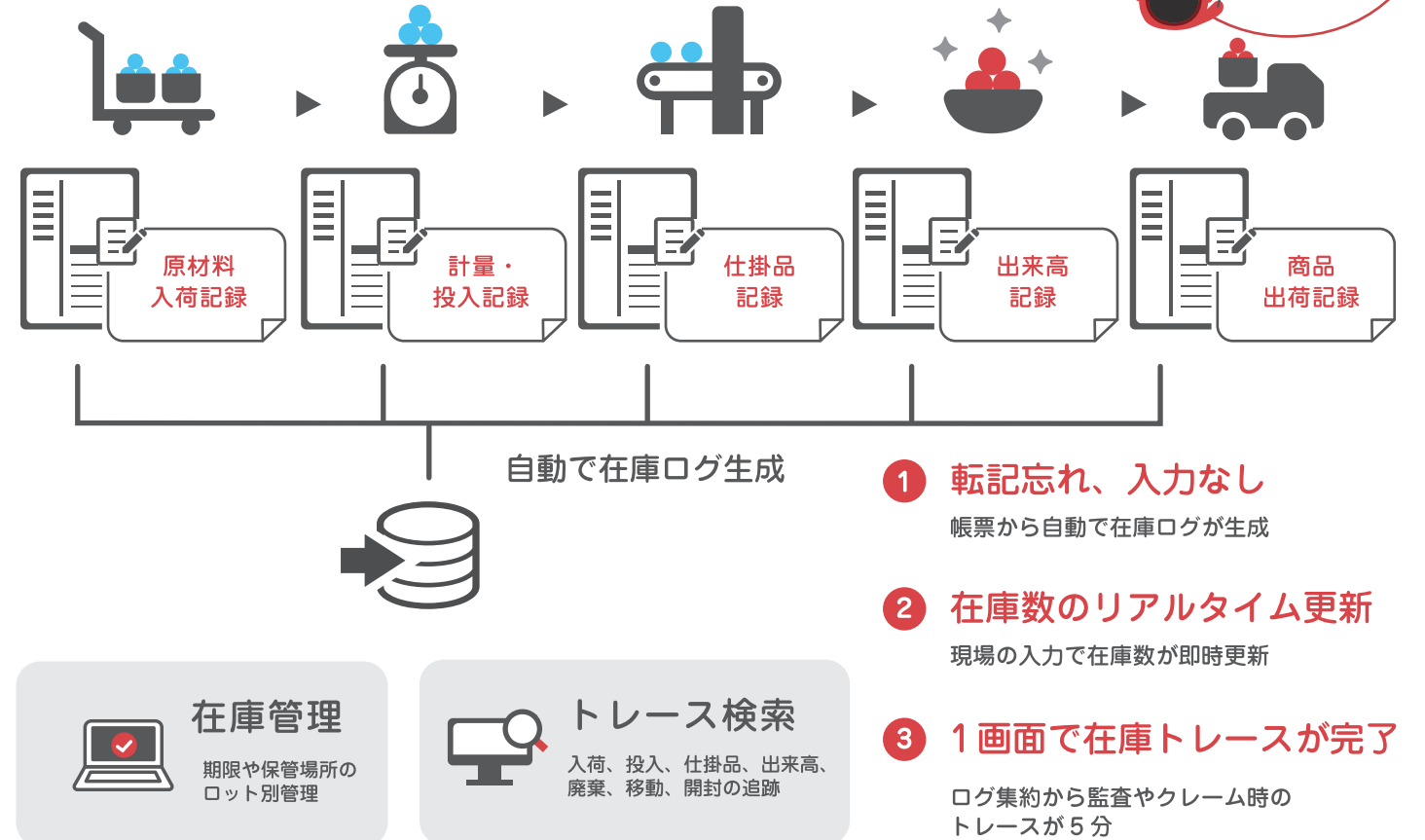
ツクルデの強み

一般衛生記録だけでなく工程記録・在庫記録もデジタル化が可能です。



ツクルデのトレーサビリティ

帳票管理だけでなく、在庫管理、トレース、生産管理連携が可能です。



急な問合せ
監査対応も
安心。

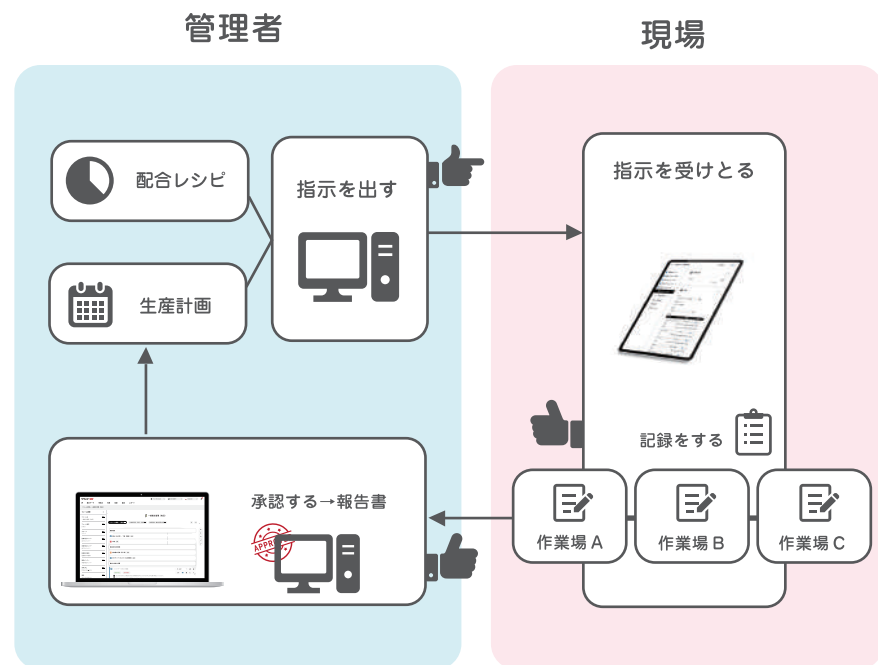
ツクルデの温度・湿度管理

取込型・監視型のセンサー連携により、表面温度・中心温度計・庫内温度などから、帳票に直接記録が残せます。



管理者と現場をつなぐ

管理者と現場がつながる「一気通貫」の仕組みを構築します。



1 作業指示を現場に配信

指示を出すことでアプリに帳票が配信。
何枚も印刷をする必要はありません。

2 全工程の帳票が即時に更新

各工程、作業場が記入したものが
即時に更新されます。

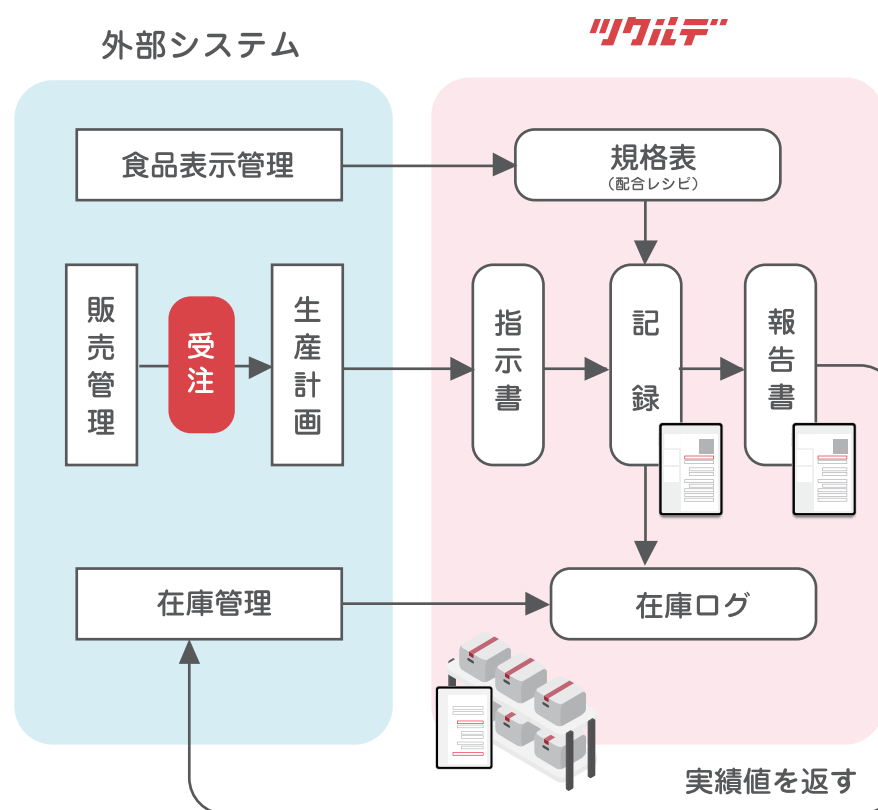
3 進捗状況が一目でわかります

- ・作業状況
- ・期限を超えて記録されていないもの
- ・逸脱があった記録

現場の状況を一目で把握できます。

外部システムとつながる

外部システム連携で「一気通貫」のデジタル活用ができます。



1 生産計画 ▶ 指示書

計画からの製造指示を
受け取り実績値を返します

2 食品表示 ▶ 規格表 (レシピ)

食品表示ラベルや
栄養成分の計算をする
管理システムのレシピ
情報を取り込み

3 在庫情報 ▶ 在庫ログ

入出荷の情報を取り込んで
在庫ログにし製造記録と
合わせてトレース可能

紙からデジタルへシームレスにつなぐ

シンプルでわかりやすい画面なので、直感的に操作ができます。
また、簡単な操作で自由にカスタマイズもできます。

帳票作成

ノーコードで自由に帳票作成



現場記録

アプリで簡単記録



記録状況

記録漏れ、逸脱記録、期限切れの状況把握が可能です。

指示書	1日 (火)	2日 (水)	3日 (木)	4日 (金)	5日 (土)	6日 (日)	7日 (月)	8日 (火)	9日 (水)	10日 (木)	11日 (金)	12日 (土)	13日 (日)	14日 (月)	15日 (火)	16日 (水)	17日 (木)
佐詰製造	✓	✓	✓	✓	✓	✓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
瓶詰製造	✓	✓	✓	✓	✓	✓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レトルト製造	✓	✓	✓	✓	✓	✓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
毎日点検記録	✓	✓	✓	✗	✓	✓	✓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
週次点検記録				✓			✓										
月次点検記録1																	
月次点検記録2																	

ツクルデは現場の定着までサポートします

ツクルデの導入メリット

リーダーの現場時間を増やす



印刷・配布・回収・保管の時間削減
予約・指示で抜け漏れ防止
基準チェック自動化で逸脱検出

**人にしかできない
作業に集中！**

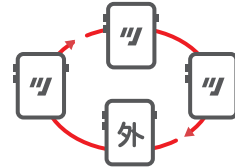
標準化で属人化解消



作業工程、手順、ルールが明確化
画像やマニュアル・動画を参照
多言語対応で外国人スタッフも安心

**研修マニュアル
としても活用！**

部門を超えたデータ活用



リアルタイムにデータ共有
転記なしで在庫数も自動反映
外部システムとの連動で一気通貫

**工場全体の
見える化・最適化！**

ツクルデの導入効果

例：4ライン 1日1万個程度の工場で年間150万円以上の削減効果

紙の印刷を削減



年間 **3万枚** の
紙印刷を削減

1日100枚の紙をデジタル化できた場合

年間 **15万円分** の
紙削減

1枚5円(用紙代+インク代)とした場合

業務効率化・生産性の向上



年間 **300時間** の
工数削減

帳票承認作業が1日15分削減(×4名)

年間 **75万円分** の
工数削減

リーダー1時間2,500円とした場合

廃棄ロスの削減



年間 **40万円分** の
ロス削減

1回の投入ミス(20万円分)を2回防げた場合

年間 **20万円分** の
ロス削減

過剰発注による期限切れ廃棄を10%改善
※年間200万円分の廃棄があった場合

企業導入事例



株式会社 鈴木油脂

導入先企業情報：株式会社 鈴木油脂
生産管理部 神代様

住所：神奈川県伊勢原市

業種：製造業

食品 | 環境・エコ

従業員規模：101~500名

昭和49年の設立以来、食用油の製造・廃油リサイクルなどを手がけてきた『鈴木油脂』様。
鈴木油脂様では管理者が記録管理に追われ、生産性が低下していたため、システム導入を検討。
今回、ツクルデを導入し、着実に効果が出てきたとのこと、生産管理部の神代様にお話をお伺いしました。

導入前の課題

- ・ISO22000 認証取得以降要求される記録管理
- ・紙によるアナログ管理、時間と労力の消費
- ・上記による管理者の生産性低下
- ・トレーサビリティ体制強化

選定理由

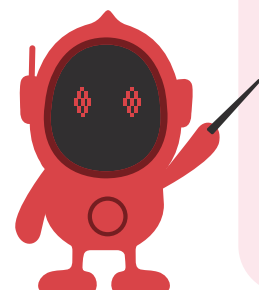
- ・現場のことを考えた開発
- ・コストパフォーマンスの高さ
- ・ITに不慣れでも見やすい画面
- ・必要な機能の充実と操作性の良さ
- ・導入から実用までのサポート体制

導入後の成果

- ・年間6000枚の紙削減による環境への貢献
- ・業務プロセスの効率化
- ・抜け漏れや逸脱の見過ごしを指摘することがなくなり、現場間におけるポジティブなコミュニケーションの増加
- ・現場主導でデジタル化に対応できるように

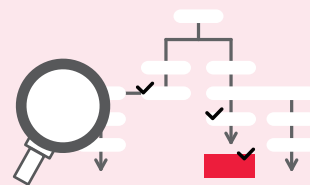
ツクルデの導入支援

※ご要望に応じて最大5ステップでの
伴走支援をいたします



STEP 1

導入準備

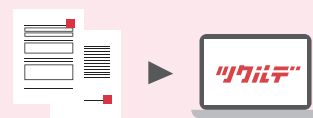


支援内容

- ・キックオフ MTG
- ・紙帳票の洗い出し
- ・帳票のヒアリング、分析

STEP 2

一般衛生記録



支援内容

- ・衛生記録帳票の作成代行
- ・操作レクチャー
- ・現場での帳票改善

STEP 3

工程記録



支援内容

- ・工程分析と帳票改善提案
- ・配合レシピのマスタ登録
- ・製造日報の帳票作成

STEP 4

在庫・トレース

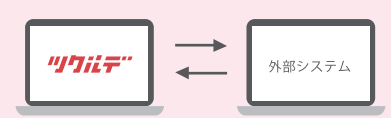


支援内容

- ・初期在庫の登録
- ・在庫ログの抽出設定
- ・トレーサビリティ検証

STEP 5

生産管理・外部連携



支援内容

- ・外部システムの調査
- ・連携方法の提案
- ・個別開発、連携構築